

県有種雄牛凍結精液の取り扱い等について

1 凍結精液の配布方針の変更について

県有種雄牛凍結精液の配布については、これまで地域家畜改良協会に属する家畜人工授精師に限定していたが、公正取引委員会の意見も踏まえ、今回、新たに下記のとおり取り扱うこととする。

① 従前からの地域家畜改良協会に属する家畜人工授精師に加えて、会員以外の家畜人工授精所を開設している者や家畜人工授精師免許を有した自家授精を行う肉用牛経営者等にも凍結精液の配布を行う。

② 凍結精液の配分については、家畜人工授精師の精液利用状況や繁殖雌牛飼養頭数等を勘案した上で行う。

③ 但し、県外精液（県が特に認めたものは除く）を利用する家畜人工授精師については、利用できる凍結精液を限定する。

2 凍結精液の管理体制の強化について

今般、県有種雄牛精液証明書偽造に関する情報提供があったことから、より一層の管理体制の強化を図るため、下記のとおり取り組む。

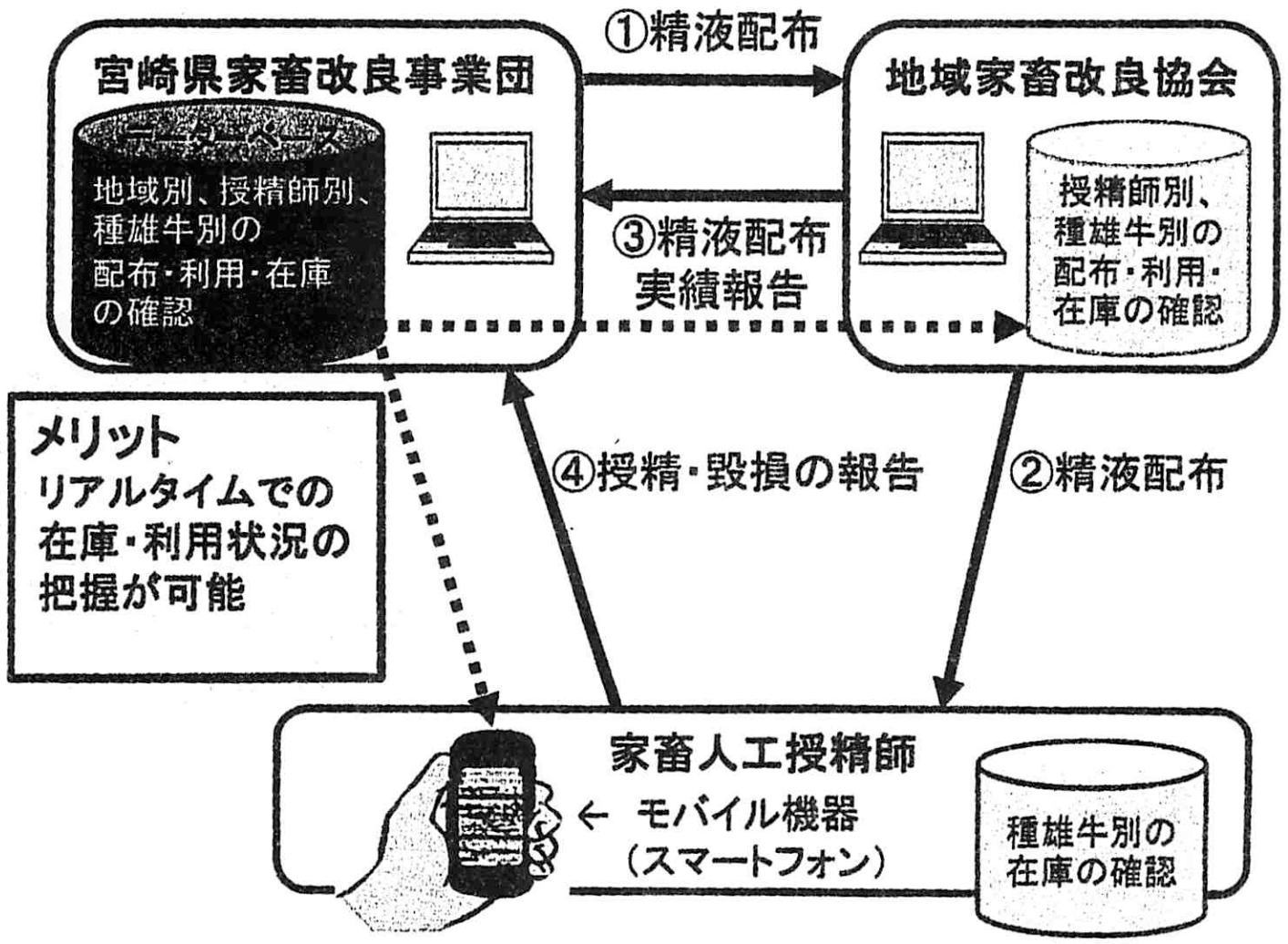
① 「県有種雄牛凍結精液利用報告システム」の構築

凍結精液の製造・配布団体及び家畜人工授精師間の凍結精液需給情報の常時通信・一元化により、家畜人工授精師の個人毎にリアルタイムでの在庫確認や利用状況等の把握が可能となる本県独自の「県有種雄牛凍結精液利用報告システム」の構築とその円滑な運用により、的確な凍結精液の需給管理、授精業務の適正化を図る。

② 精液証明書の記載事項の改善

精液証明書の管理を強化するため、精液の製造元である（社）宮崎県家畜改良事業団において、精液証明書に「採取年月日」を記載するよう改善を行う。

県有種雄牛凍結精液利用報告システム (精液情報の常時通信・一元化)



宮崎県における家畜人工授精用精液証明書

レーザー打ち抜き

第 1 号 (番号又は記号)	家畜人工授精用精液証明書	凍結
種別	(社) 家畜改良事業団	種雄の級 1級
用途	試験用	
種別及び品種	牛 黒毛和種	
採取年月日	平成23年4月1日	
採取場所	宮崎県児国郡高鍋町大字持田4-4	
採取者	社団法人宮崎県家畜改良事業団	
採取者住所	宮崎県島之内6763-2 第581号 岩下	

バーコード記載